

令和3年 宜野湾市教育委員会第11回(定例会)会議録

教育長 知念春美

教育委員 桃原修

開催日時：令和3年10月18日(月) 開会10:00 閉会11:00

開催場所：中央公民館3階 研修室2

出席者：知念春美教育長、石川正信委員、普天間みゆき委員、桃原修委員

欠席者：知念菜穂子教育長職務代理者

出席職員

【教育部】教育部長 嘉手納貴子、教育部次長 真喜志若子

(総務課) 教育企画係長 禰覇由美子、主任主事 山内健作

【指導部】指導部長 又吉直正、指導部次長 川上一徳

議事日程

報告第2号 令和3年度宜野湾市教育委員会表彰者の決定について

連絡事項

(教育部)

1. 令和4年度組織機構改革に伴う事務移管について

(指導部)

1. 学校施設使用料徴収について

○知念春美 教育長 皆様おはようございます。本日の出席委員は3名で、定足数を達しております。ただいまから、令和3年 第11回 宜野湾市教育委員会定例会を開会いたします。本委員会で審議します案件は、1件となっております。本日の会議録署名委員は、桃原教育委員を指名したいと思います。よろしくお願いいたします。続きまして、8月26日開催の第9回定例教育委員会会議録および9月7日開催の第10回定例教育委員会会議録の承認を行います。会議録の署名委員は、第9回会議録は普天間委員、第10回会議録は知念委員となっております。会議録につきましては、すでに配布してございますが、字句の訂正を除き、承認していただきたいと存じます。よろしいでしょうか。

○一同 異議なし。

○知念春美 教育長 ただいま第9回および第10回定例教育委員会の会議録について、承認をいただきました。普天間委員および知念委員には、後ほど署名をお願いいたします。それでは審議に入ります前に、教育長諸般の報告を行います。緑色の報告書の1頁をお開きください。

教育長諸般の報告

○知念春美 教育長 9月8日(水)、第439回宜野湾市議会定例会開会。案件の上程と説明に参加しております。9月10日(金)、第439回宜野湾市議会定例会、質疑・委員会付託。17日から28日までは、定例会の一般質問が6日間にわたってありました。質問内容につきましては、資料を後ほどご覧ください。9月29日(水)、同じく第439回宜野湾市議会定例会最終日で、委員長報告と表決が行われました。また、宜野湾市新型コロナウイルス感染症対策本部会議に出席しております。10月1日(金)、令和3年度の研究教員の入所式を行いました。幼稚園・小中学校から、主任3名の教諭が半年にわたっての研究に励む決意を述べておりました。10月5日(火)、中頭地区定例教育長会および中頭地区学力向上推進委員会に出席いたしました。翌日6日(水)、宜野湾市臨時校長会を開きました。学校施設使用料徴収について、学校長の意見を聞きました。13日(水)、沖縄県都市教育長協議会Web会議に出席しております。15日(金)、中頭教育事務所教育委員会の訪問を受け、教育委員会の教育委員について報告をいたしております。18日(月)、本日でございますが、令和3年 第11回 定例教育委員会会議となっております。以上が教育長諸般の報告といたします。休憩します。

○知念春美 教育長 再開します。続きまして、日程1「報告第2号 令和3年度宜野湾市教育委員会表彰者の決定について」を議題といたします。本件に対する担当者の趣旨説明を求めます。教育部長。

○嘉手納貴子 教育部長 おはようございます。ピンク色の表紙でございます。報告資料「令和3年度 ぎのわん教育の日被表彰者の決定について」の1頁をお開きください。報告第2号 令和3年度宜野湾市教育委員会表彰者の決定について宜野湾市教育委員会表彰規程第12条の規定により、宜野湾市教育委員会表彰審査委員会で決定した事項について別紙のとおり報告する。令和3年10月18日提出宜野湾市教育委員会 教育長 知念春美。宜野湾市教育委員会におきましては、教育環境の向上を図る目的として、本市の学校教育、社会教育および学術文化、その他教育の振興発展に貢献し、他の模範として推奨に値する業績もしくは年功があったと認められる個人または団体に対し、平成28年度より、毎年11月の教育月間に表彰を行っているところでございます。今年度のこれまでの経緯でございますが、6月に教育委員会の各所属長、市内の小中学校長、自治会長に推薦依頼を行い、9月に推薦調書の取りまとめを行っております。10月1日には、宜野湾市教育委員会表彰審査委員会を開催いたしまして、被表彰者の審査を行ったところでございます。表彰審査委員会で審査した結果、功労賞個人が8名、団体が1人、活躍賞個人が3名、計12件の表彰が決定いたしました。11月5日には、「ぎのわん教育の日」表彰式においてこちらの順に、個人、または団体の皆様に表彰を予定しております。それでは審査内容について、ご説明申し上げたいと思いますので、2頁の一覧表をご覧下さい。多くのご推薦を頂いているため、推薦者を番号順に簡潔にご説明申し上げたいと存じます。功労賞からご説明いたします。ナンバー1、石井 真喜子（いしい まきこ）様でございます。平成16年4月に宜野湾立嘉数小学校の学校薬剤師に委嘱されて以来、現在も学校薬剤師として専門的立場から、学校保健活動の向上、児童生徒の健康増進に貢献いただいております。表彰決定といたしました。ナンバー2、玉那覇 哲秀（たまなは てつひで）様でございます。大山小学校校長よりご推薦でございます。15年間にわたり、本市の学校現場に貢献いただいております。学級担任、特別支援学級担任、教務主任、環境整備主任等として勤め、児童の確かな学力の向上、豊かな心や健やかな心を育む指導を推進されました。特に大山小学校で、特別支援学級担任として、花いっぱい活動を展開し、児童の情操面に好影響を与えた功績により表彰決定といたしました。ナンバー3、前田 美恵子（まえだ みえこ）様でございます。教育委員会生涯学習課長よりご推薦でございます。平成13

年から地域の婦人会および宜野湾市婦人連合会において、執行部役員として長年活動され、市婦人連合会 60 周年記念事業では事務局長、同 70 周年記念事業では副実行委員長を務められました。また令和 3 年度より中頭地区婦人連合会副会長に就任し、市と中部地区婦人会との連携を深めるなど、本市の婦人教育に大きく寄与されており、表彰決定といたしました。ナンバー 4、下地 智子（しもしも ともこ）様でございます。教育委員会生涯学習課長よりご推薦でございます。平成 16 年から令和 3 年 5 月まで、宜野湾市 P T A 連合会事務局長として、会の事務連絡や各学校 P T A 間の連絡役にご尽力いただいた功績により表彰決定といたしました。ナンバー 5、照屋 清昌（てるや せいしょう）様でございます。喜友名地区自治会長よりご推薦でございます。長年にわたり、自身で苗を育て、子ども達の通学路や花園通りの草花の植付け、手入れを行い、地域の美化活動に貢献いただいていることから、表彰決定といたしました。ナンバー 6、米須 スミ（こめす すみ）様でございます。長田小学校校長よりご推薦でございます。10 年以上、自宅から花の苗を株分けしたり、季節の花を購入するなどして、長田小学校正門横の花壇をお一人で整備し、環境美化活動に尽力いただいたことから、表彰決定といたしました。3 頁をご覧ください。ナンバー 7、當眞 嗣英（とうま しえい）様でございます。はごろも学習センター所長よりご推薦でございます。10 年以上、街頭指導員として、深夜はいかい等の問題行動や非行の早期発見・未然防止のため、公園、繁華街、ゲームセンターなどの巡回をおこない、宜野湾市青少年の補導人数減少に貢献いただいたことから、表彰決定といたしました。ナンバー 8、仲田 忠浩（なかだ ただひろ）様でございます。同じく、はごろも学習センター所長よりご推薦でございます。推薦理由も當眞嗣英様と同様で、表彰決定いたしました。ナンバー 9、普天間三区安全見守り隊でございます。普天間第二小学校校長よりご推薦でございます。普天間第二小学校設立当初より、朝の登校時に普天間三区公民館前の安全立哨を行い、児童の登校時の安全に寄与されていることから、表彰決定いたしました。以上が表彰区分、功労賞の説明になります。次の頁は、表彰区分が活躍賞になります。活躍賞ナンバー 1、鏝溝 朱里（やりみぞ あかり）様でございます。普天間第二小学校校長よりご推薦でございます。第 58 回母の日図画作文コンクール、図画の部特賞を受賞し、第 68 回全琉小中高図画作文書道コンクールでは、図画・書道ともに最優秀賞を受賞するなど、活躍されたことから、表彰決定となりました。ナンバー 2、新垣 愛梨涼（あらかき ありす）様でございます。長田小学校校長よりご推薦でございます。第 8 回全日本アンダージュニアボクシング王座代表決定戦沖縄県予選「優勝」、

第8回全日本アンダージュニアボクシング王座決定戦沖縄県九州予選「優勝」などの活躍により、表彰を決定いたしました。ナンバー3、比嘉 心晴（ひが こはる）様でございます。宜野湾中学校校長よりご推薦でございます。第68回全琉小・中・高校図画作文書道コンクール（タイムス展）において、絵画の部「最優秀賞」。第56回全沖縄青少年読書感想文感想画コンクールで「優秀」の成績をおさめたことにより、表彰を決定いたしました。以上が表彰区分、活動賞の説明になります。以上が、令和3年度宜野湾市教育委員会表彰者の決定についてご報告といたします。

○知念春美 教育長 本件に対する質疑を許します。質疑のある方は挙手をお願いいたします。石川委員、お願いします。

○石川正信 委員 「ぎのわん教育の日」表彰式が今回も開催できるということが一番大変良かったなど安堵しているところです。このような取り組みで、教育に対する機運を高めるため、また市民がまたそういう活躍をすることができれば、開催の目的を達成できると思います。一つお聞きしたいのは、小学生、中学生、今回表彰されるのは3名ですが、ちょっと少ないなど、コロナ禍でいろいろとそういう面では各学校も推薦することが少し厳しかったのかな、というのが気になりました。特に子ども達の推薦が例年より少ないような気もしたものですから、その点についてお願いします。

○知念春美 教育長 教育部次長お願いします。

○真喜志若子 教育部次長 小中学生については、活躍賞ということでいろんな大会やコンクール等の実績が基準になっています。特にスポーツですと、大会が制限されているところもあるのかなと思っておりますけれども、学校のほうからは、毎年こういう基準に基づいて提示していただいて、積極的に推薦するよう声掛けしておりますので、その結果がこのような形になっております。

○知念春美 教育長 普天間委員、お願いします。

○普天間みゆき 委員 例年だと講演会もありましたが、これから先もこういう形になるとしたら、たとえば、講演会をオンラインで1時間から2時間ほどやる、という開催のやり方も考えられますか。

○知念春美 教育長 教育部次長、お願いします。

○真喜志若子 教育部次長 今回、昨年につき、コロナの動向ということで講演会も開催しておりませんが、今後のあり方については少し事務局の中でも講演会ありきなのか、また、教育の日の表彰も数年経っていますので、地域に下ろしたりですとか、各施設だったり各課で共通の取り組みができるのであれば、その方向

にシフトしていくほうがいいのかなどという議論をしているところですので、検討させていただきたいと思います。

○知念春美 教育長 そうですね、普天間委員ご指摘のように、地域だったり家庭だったり、皆で教育について考える日、と趣旨はそこにあって実施しております。コロナ禍でどうしようかと、今回もどのようにして持つか、と話し合った結果、今回もやはり講演会は厳しいだろう、ということでこのようにしたんですけど、今後も今のようなコロナの状況が終息しないのであれば、先ほど指摘があったように、講演会をオンラインでやるということも検討せざるを得ないかと思えます。ウィズコロナをやりながら、密も避けながら何らかの形で、できればフェイス・トー・フェイスで講演会は行いたいというふうに思っています。そういう意味では今後のコロナの終息状況を見ながらということですね。被表彰者については例年、15組ぐらいでしょうか。一昨年は何組でしたか。

○禰覇由美子 教育企画係長 26組ありました。

○知念春美 教育長 でしたよね。やっぱりそこは、特にスポーツ大会でのスポーツ少年団であったり、個人の活躍であったり、そういうのがなくなったかな、と思えますね。では、今後については検討するというところでよろしくお願いします。他にございますでしょうか。それでは、質疑も尽きたようですので、質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ありませんか。

○一同 異議なし。

○知念春美 教育長 ご異議ありませんので、質疑はこれにて終了いたします。これで日程1報告第2号 令和3年度宜野湾市教育委員会表彰者の決定についてを終了いたします。それでは、教育部からの連絡事項はございますか。

連絡事項

1、教育部

令和4年度組織機構改革に伴う事務移管について

2、指導部

学校施設使用料徴収について

○知念春美 教育長 質疑も尽きたようですので、連絡を終わりたいと思います。本日の会議はこれにて閉会いたします。大変ご苦勞様でございました。